

Peace



2019. 1. 20  
No.85

結  
yui

## 明けましておめでとうございます。

昨年は憲法9条の会つくばの諸活動にご協力ありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

寒さは厳しいですが、天候に恵まれた三が日、皆様はどのようなお正月を過ごされたでしょうか。1月3日は、澤地久枝さん提唱の「アベ政治を許さない全国一斉スタンディング」の日。国会前にも多数の人が集まられたようですが、つくば連絡会のメンバーはプラカードや横断幕を持ちつくば駅入り口でスタンディング。新年最初の行動として延べ16人の参加があり賑やかにアピールしました。通常の倍の1時間の行動でしたが、署名も8筆集まりました。

一方、安倍首相は、1月4日の記者会見で憲法改定について問われると改憲議論は「選挙で負託を受けた国会議員の責務」と述べましたが、どの世論調査でも国民から憲法改定への要望はなく、国会議員の責務を言うなら憲法99条が定める「憲法を守ること」こそが重要です。



昨年12月の臨時国会では、安倍首相は無理やり憲法審査会を開いて改憲の発議を行おうとしましたが、国民の批判と野党共闘の反対の前に改憲案の提示はできませんでした。今年度中に国民投票を実施しようとしている安倍首相の目論見に国民の批判がSTOPを掛けています。

今年の夏は参議院選挙があります。選挙で改憲勢力を後退させ、憲法9条を守り抜く年にしましょう。また、3000万署名を達成し、安倍改憲を断念させましょう。1月中旬から新しい地域で取り組む3000万署名の戸別訪問にもご協力お願いいたします。  
(共同代表 武田・野崎・穂積・堀部・三浦)

## 成人式署名、今年はやりました！

昨年度は過剰警備のため見送った成人式署名ですが、今年に取り組みました。

参加者は4人でしたが、入場前の1時間ほどで33筆の署名が集まりました。今年には新成人の署名と共に付き添いの家族の方の署名が多かったようです。用意した平和のメッセージ入りのポケットティッシュは受け取りがよく、300近く用意したものは全部渡しきりました。



# 憲法9条を守る正念場

2019年となりました。2020年夏には東京オリンピックが予定されています。このオリンピックを煙幕にしてこの年に憲法9条を改悪しようとしている現政権がまだ続いています。

昨年12月10日に会期を終えた第197回臨時国会で現政権は憲法審査会で自民党改正案に基づいて、憲法改正に向けた審議の開始を目指していましたが、会期中に実質的な審議をすることはできませんでした。これは憲法改悪を阻止せんとする全国統一3000万人署名の運動、改憲に反対する市民の大きな声が後押しして、野党が単なる改正ありきの審議に一切応じなかったためです。

憲法審査会は、日本国憲法に密接に関連する基本法制について広範な調査を行い、憲法改正原案及び日本国憲法に係る改正の発議又は国民投票に関する法律案を審査し国会に提出することができます。委員は衆議院が50名、参議院が45名で、各会派に所属議員数の比率によって委員が割り当てられます。その結果、衆議院は28名、参議院では24名が審査会長を含め自民党が占めています。無論、憲法改正は憲法第96条により、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で国会が発議し、国民が国民投票によって過半数が賛成しなければ改正はできませんが、肝心要の改正案自体が憲法審査会で明らかとなり、討議、審査されるわけですから、私たちはその動向を絶えず注視していくことが必要です。まずは1月からの通常国会を注目しましょう。

憲法審査会は傍聴することができます。傍聴手続きは、衆議院と参議院のホームページの憲法審査会の頁に掲載されています。また、審査会の討議の内容は、両議院の各ホームページから、過去の審査会も含めて、すべて録画を視聴することが可能です。ぜひご覧になってはいかがでしょうか。どの議員が何をどのように発言したのか、逐一、知ることができます。各議員の憲法観を知ることは、選挙で政党や議員を選ぶ際の基準にもなります。

2018年3月26日、自民党の憲法改正推進本部は「憲法改正に関する議論の状況について」という方針の中で以下のような条文を第2項の直後に挿入する案が提示しています。

「第九条の二 前条の規定は、我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げず、そのための実力組織として、法律の定めるところにより、内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する。

②自衛隊の行動は、法律の定めるところにより、国会の承認その他の統制に服する。」

自衛隊は災害救助やPKOに協力しているだけではありません。2015年9月19日未明に強行採決をした安保法制により、集団的自衛権の行使が法的には可能となった自衛隊です。時の政権が、国家の安全の根底に関わる事態と認定すれば、日本が攻撃されていなくとも、他国（実質的に米国でしょうか）の戦争に武器や燃料を提供するなど戦争に加担できる自衛隊です。もし、自衛隊が9条に明記されれば、9条が永久に放棄している戦争ができる国、交戦権を持つ国となってしまいます。これは、将来、日本が戦争に巻き込まれることに通じ、私たちの命、生存権を根底から危険にさらす暴挙です。

現首相は、自衛隊を違憲とする憲法学者が大半を占める状況に終止符を打つのは今を生きる政治家の使命だと煽り、憲法改正に前のめりとなっています。まるで何が何でも変えたいと、憲法を変えること自体が目的化しているようです。自民党ホームページでは「わが党は結党以来、憲法の自主的改正を、党の使命に掲げてきました。憲法改正に向けて全力で取り組んでまいります。」と唱えています。油断はできません。国家と国家は互いに対立を煽り、抑止力と称して軍備の増強を図ります。プロレスが悪役を必要としているように、為政者たちは時に双方で相手の国を悪役に仕立て、お互いに利用し合っているかのようです。9条が志向する戦争のない世界の実現に向かって、国や民族を超えて、互いの国の市民同士が連帯することが求められています。

今年は、憲法9条を守り、日本が戦争をしない国であり続けるための正念場です。みんなで憲法を学び合い、怪しげな改正案の嘘を見抜く知恵と気概を主権者である私たち市民の中で広めていきましょう。

石上俊雄（憲法9条の会つくば世話人）



## 「憲法9条の会つくば」の活動から



◆賛同人 2019年1月13日現在  
 総数 989名 (市内 714名)  
 ◆3000万署名 1月13日現在 3675筆

当会では毎月第3日曜日に定例署名、9日に9の日署名を行なっています。その他、「戦争をする国づくりNO@つくば」と共に、毎月3日「アベ政治を許さない」スタンディングと署名を行ないます。

### 3000万署名戸別訪問 春日2丁目

▼勤労感謝の日(11/23)春日2丁目のUR団地のうち、前もって署名用紙などの資料をポストインしておいた約90軒に、5人(新婦人つくば支部1人、憲法9条の会つくば4人)が二組に分かれ署名のお願いに上がりました。3000万署名市民アクションつくば連絡会の統一行動です。天気が良く午後の早い時間のせいかお留守が多く、署名数は9筆でした。前もって署名を用意が2軒、今書いていますが1軒、本人署名の後、家人の了解を得て代筆署名が1軒などでした。直近の茨城県議会選挙や師走を控え、2018年最後の戸別訪問でした。

### 9条署名 国会提出

その中で特に私の心に残ったのは、昭和20年6月に沖縄の司令部壕に配属された大田實司令官という人が、「沖縄県民は最後まで献身的に戦った。後世、沖縄県民に対し特別のご配慮をくださいますよう、切に訴える」と言い残して自決したという話でした。沖縄について私たちはまだまだ知らなければいけないことがあると、重い気持ちを抱えて会場を後にしました。(竹島)

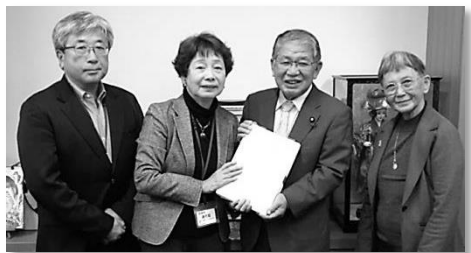
3000万署名に取り組む以前から9条の会つくばで集めていた「憲法9条を変えないことを求める署名」が2,211筆署名担当者の手元に保管されていました。3000万署名とは別扱いなので、12月の臨時国会中に提出することにしました。届け日は11月28日午前、届け先は、沖縄選出国会議員で、憲法審査会の幹事をされている日本共産党の赤嶺政賢議員です。臨時国会の終盤で、憲法審査会が開かれるか見送られるかの瀬戸際という厳しい情勢でしたが、1時間以上時間を割いて、国会情勢と憲法審査会の現状について詳しくお話をして下さいました。3000万署名広がり国会議員を励ましているという言葉はうれしかったです。今回提出の「憲法9条を変えないことを求める署名」は累計で16,953筆になりました。「憲法9条の会つくば」という1団体の署名数としては画期的な数だと思えます。皆様の息長いご協力に感謝いたします。(穂積)

### 12.8 不戦のつどい

12月11日(火)午後6時20分から8時30分まで、小野川交流センターで「12.8不戦のつどい」が行われました。講演をされた太田昭臣先生は、元琉球大学教授で現在は牛久市在住。沖縄にかかわって50年。今でも毎日、沖縄にはがきを書いていらっしやるそうです。

沖縄県知事選挙で自民党が丸抱えで支援した候補者を破って玉城デニー氏が当選したのは、沖縄の革新性とアイデンティティーを示したもので、現在、県議員も市会議員も自民党は減っているそうです。

そして、新聞記事などのコピーをもとに、第二次世界大戦末期の沖縄戦で起こったこと、今も続く米軍機の事故、基地の騒音被害のことなどを次々に紹介され、聞いていて胸が痛くなるお話ばかりでした。



## 憲法9条の会つくば 会計決算報告 2019.1.12 2018年会計年度 2018年1月~2018年12月

### 収入

前期より繰り越し(口座)	527292
現金	114762
合計	642054

### 今期収入

賛同人カンパ(口座)	210000
賛同人カンパ(現金)	70000
つど収入	89715
冊子売上	1000
その他	48300
合計	419015

収入合計	1061069
------	---------

### 支出

「結」関係	254771
行事関係	0
つどい	99470
3000万署名関係	96746
憲法フェスタ関係	71438
その他	36730
支出合計	556155

差引残高	504914
口座	486490
現金	18424



### カンパのお願い

今年もカンパのお願いをさせていただきます。金額の多寡は問いませんので、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

「憲法尊重擁護義務(憲法99条)」を踏みにじる安倍首相のたび重なる改憲発言。国民の世論と運動で安倍政権もろとも改憲策動に終止符を打つ年にしたいと切に思います。

憲法9条の会つくば世話人一同

# 映画『華氏119』

(2018年/アメリカ/128分)

ドナルド・トランプの大統領選勝利宣言(2016.11.9)から2年、米国中間選挙に向けて、トランプのやり方の核心をえぐるマイケル・ムーア渾身の一作。

## ◆国民の投票行動が生み出す選挙結果

映画のタイトルが現れるまでの冒頭7分間、画面はヒラリー・クリントン大統領誕生の期待に沸く民主党と国民多数の熱気を描く。しかし、“あり得ない”選挙結果が出る。6千3百万人が投票したトランプが、「選挙人制度」によって6千6百万人のヒラリーを制した。1億人が棄権した選挙だった。民主党予備選で旋風を巻き起こしたバーニー・サンダースを降ろしたヒラリーが勝つはずだったのに…。

## ◆「命より金」の権力の横暴

トランプのフェイク発言は大衆の心理を煽り、その歡呼にメディアが飛びついた。潤沢な企業献金で選挙戦を戦う共和党に勝つために民主党も共和党のような政策を進めたことが、国民の政治離れを呼んだということもある。

就任後のトランプのやり方の先取りとして、2010年にミシガン州知事に当選した共和党の富豪リック・スナイダー(トランプと旧知)の悪政が描かれる。彼は、貧しい黒人の街フリントの市政府の権限を奪い、自分の利益を最優先。新パイプライン建設のため、水源をヒューロン湖から汚染されたフリント川に変更し、民営水道による鉛中毒などの健康被害を多くの市民にもたらした。当局は、汚染の事実を示す調査結果を隠蔽及び改ざんする。市民を人とも思わない。

## ◆抵抗に立ち上がる市民の怒りと勇気

全米50州中48位の低賃金で過重な労働を強いられていたウェストヴァージニア州の公立学校の教師たちが



2018年2月、ストライキを敢行。公務員のストは違法のため、解雇や投獄の恐れもあったが、スクールバスの運転手や学校職員も参加。全員が賃上げを勝ち取ったストライキは、他州にも波及・拡大した。

2018年2月14日、フロリダ州の高校で銃乱射事件が起こり、生徒や教職員17人の命が奪われた。凶器は殺傷能力の高いライフル銃だった。3月24日、同校の生徒たちが企画した銃規制を求める「命のための行進」が、首都ワシントンD.C.をはじめ全米700ヶ所以上、世界でも100ヶ所で行われた。

「彼は全米ライフル協会からいくらもらってる?…トランプ、これが命の値段?」

2018年11月の中間選挙に向けて、連邦議会に立候補し、草の根の選挙運動を始めた新人たちがいる。彼らは、共和党と戦うだけでなく、民主党の支配者層(リベラル・エリート)とも闘っている。

## ◆“民が黙るとき、民主主義は滅ぶ”

トランプは、自分を嵐にたとえる。かつて嵐を生み出したのはヒトラーだ。偉大な自由民主主義の国だったドイツで、なぜヒトラーが権力を掌握したのか?

映画製作後のインタビューで、マイケル・ムーアは『笑顔のファシズム』(バートラム・グロス著)を引用する。「21世紀のファシズムは、強制収容所やカギ十字がもたらすのではなく、テレビ番組に出てくる笑顔が作り出すのだ」。テレビでのプロパガンダやメディアの人間が取り上げることで、人々は取り込まれる。トランプのもとで起きているのは、そういうことなのだ。

しかし、…「今なら、まだ遅くない」。

「ホワイトハウスにずっと住み続けること、民主主義の仕組みを解体すること、自分や同じような富裕層の懐を肥やすこと」をめざしている人を、指導者に選ばないことだ。(後藤)

## 行動予定

- 1月19日(土) 13:30~16:00 世話人会・結85号発行
- 1月20日(日) 14:30~16:30 稲荷前地域戸別訪問署名 つくば連絡会主催
- 1月26日(土) 14:30~16:30 梅園南地域戸別訪問署名 つくば連絡会主催
- 2月3日(日) 13:00~13:30 アベ政治を許さないスタンディング TXつくば駅A3出口
- 2月9日(土) 12:00~13:00 9の日署名アルス前(予定)
- 2月16日(土) 10:00~12:30 事務局会議 市民活動センター(予定)
- 2月17日(日) 12:00~13:00 定例署名(予定)
- 3月3日(日) 13:00~13:30 アベ政治を許さないスタンディング TXつくば駅A3出口
- 3月9日(土) 12:00~13:00 9の日署名アルス前(予定)
- 3月16日(土) 13:30~16:00 定例世話人会・結86号発行



◆2月11日(月.祝) 14:00~16:30 前川喜平さんの講演を成功させる会 牛久中央生涯学習センター視聴覚室 憲法9条牛久の会主催

◆3月10日(日) 13:30~16:30 国際女性デー茨城のつどい 県青少年会館中研修室1(水戸市) 講師: 清山玲さん 国際女性デー茨城のつどい実行委員会

